

## 道路愛護等功労者表彰

道路里親制度とは、茨城県管理の道路を「里子」に、沿線の地域住民、企業やボランティア団体などを「里親」に例え、道路の清掃や除草、花壇の手入れなどの清掃美化活動などを県に代わって行い、地域にふさわしい道づくりを進めることを目的として実施された制度です。

今回表彰された「やわらライオンズクラブ」は、平成15年5月から「里親」として、主要地方道つくば野田線の加藤地内から古川地内まで約1kmの区間の清掃美化活動に取り組まれ、その功績により受賞されました。

表彰式は「道路ふれあい月間」（8月1日～31日）期間中である8月10日に市谷和原庁舎第1会議室において行われました。



また、8月18日、同会から谷和原地区の4つの小学校に対して、防犯ジャンパー100着の寄贈がありました。

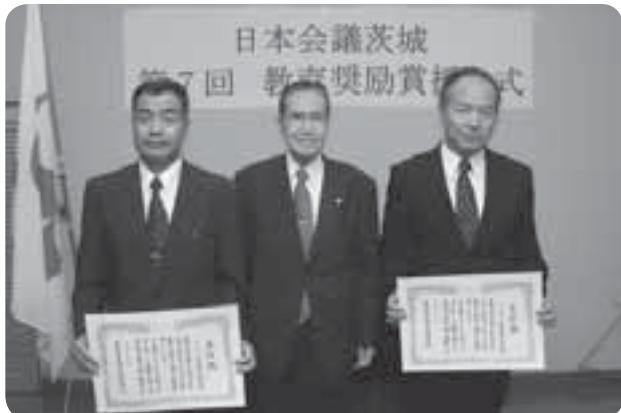
やわらライオンズクラブは、小学校に防犯ブザーを寄付したり、巡回パトロールをしたりと、積極的に市内の防犯活動を行っています。

## 谷井田小、谷和原中が教育奨励賞

日本会議茨城が「将来の日本を担う人材の育成」という目的のもとで実施している「教育奨励賞」を、谷井田小学校、谷和原中学校が受賞しました。

谷井田小学校は、「夢に向かい心豊かにたくましく生きる子の育成」を教育目標に、心の教育、開かれた学校づくりの充実に努めています。

また、谷和原中学校は、「向上心に富みこころ豊かでたくましい生徒の育成」を教育目標に、知・徳・体・意の調和の取れた生徒の育成に取り組んでいます。



## 谷和原のみつばが銘柄産地指定に！

8月11日、土浦合同庁舎において、平成18年度青果物銘柄産地指定交付式が行われ、県南総合事務所管内で谷和原地区のみつばと、龍ヶ崎市のトマトの2产地が指定を受けました。高級食材としての夏みつばは、当産地しかなく、高度な技術を有する貴重な産地であると評価をいただきました。

認定書を持っていらっしゃるのが、谷和原みつば部会長 大藤輝夫さん（南）です。

